

2025

夏の利用案内

～夏休みは 学べる・楽しむ美術館で きまり！～

児童生徒の皆さんにご紹介ください。

「夏休みに美術館デビュー！」



「サマー・アドベンチャー」

近代美術館では、土曜日に楽しいワークショップ「MOMASのとびら」を開催しています。

夏休みには特別なゲストティーチャーを迎え、一緒に創作活動をするなど、内容もより充実した「サマー・アドベンチャー」を実施します。

今年は親子で参加できるプログラムや、予約なしで参加できる回もあります。

皆様のご参加をお待ちしています。

詳しくは専用のチラシやホームページなどをご覧ください。

申込受付は7月1日(火)からです！

※応募が定員以上の場合は抽選とさせていただきます。



「MOMASステーション」

夏休みは「美術館についてもっと知りたい。」「美術作品の課題研究がしたい。」「展覧会でたくさんの作品を鑑賞してみたい。」など、多彩な体験にチャレンジできる絶好の機会です。近代美術館では、子ども達と美術をつなぎ、学びを応援する「MOMASステーション」を開設します。

エントランスにある「MOMASステーション」では、美術館のチラシやワークシートなどを用意しています。美術館がもっと楽しくなるかも！



7月12日(土)～8月24日(日)の開館日に実施

午前の部 10:00～12:30

午後の部 13:30～16:00

「教員美術講座」 ■対象 教員等

図工・美術の授業で、新しい教材を探している方はいませんか？

多様な素材の特性に触れてみることで表現方法だけでなく、

題材研究について考えるひと時を一緒にすごしましょう！

是非お申込みください！※参加費は無料！※詳しくは裏面をご覧ください。

第1回 簡単な金属素材を通じて工作の活動をアップデート

「針金で作ろう！」

■日時 8月6日(水) 10:30～12:30

第2回 素材体験「石膏にふれよう！」

■日時 8月7日(木) 10:15～13:00



埼玉県
彩の国

令和7年度 教員美術講座 講座内容・申込方法

埼玉県立近代美術館では学校教育に携わる先生方向けに2つの講座を企画しました。美術の魅力や楽しみ方を味わったり、スキルアップを図ったりできる場を提供します。是非お申込みください！

第1回

簡単な金属素材を通じて工作の活動をアップデート

「針金で作ろう！」

講師：埼玉大学教育学部
芸術講座 准教授
平野 英史 氏

場 所：埼玉県立近代美術館 3階創作室
対 象：小・中・高・特別支援学校の教員
または図工・美術教育に携わっている方
定 員：各講座20名
参加費：無 料



日 時：8月6日（水）

10:30-12:30

図工・美術の授業で、新しい教材を探している方はいませんか？金属工芸・工作教育の専門家による金属を扱った教材の体験を行います。素材の加工方法だけでなく、創作のポイントや表現のアイデアなどの引き出し方をアドバイスすることで、一緒に制作活動について考えます。

◎持ち物・服装◎
汚れてもよい服装
水分補給できる物

第2回

素材体験「石膏にふれよう！」



講師：美術作家
對木 裕里 氏

日 時：8月7日（木）

10:15-13:00

現在の学校教育における図工・美術の教材は、紙や木そして粘土が中心となっています。しかしながら、それら以外の素材にも目を向けてみましょう。今回の活動では、その中でも「石膏」に注目した創作を扱います。



電子申請システムでの申込みはこちら

申込締切日：令和7年7月11日（金）

申込方法：第1回、第2回とも上記QRコードから電子申請システムにてお申込みください。

※参加希望人数により締切日を7月18日（金）まで延長する場合があります。

- ・両講座を受講することができます。ただし、定員に達した場合は第1希望を優先し、多くの方が講座を受けられるように抽選します。（必ず第1希望を記入してください。）
- ・受講の可否は、7月中に申込時の連絡先へ送付する予定です。

◎参加が決まった方へ◎

※美術館には専用駐車場がありません。公共交通機関か最寄りの駐車場をご利用ください。



これまでの教員美術講座

問い合わせ先 TEL 048-824-0110 教育・広報担当

8月2日(土)【丸シールでアート作品に挑戦!】



◎一度は見たことのある「丸シール」をつかって、夜景を描きます。

【講師】大村雪乃(現代美術家)

【時間】午前の部 10:30~12:30 (10:15受付開始)

午後の部 14:00~16:00 (13:45受付開始)

【場所】3階 創作室

【対象・定員】小学生~大人(各回36名)

【参加費】無料

8月9日(土)【フリープログラムDAY】

【時間】10:30~12:00 / 14:00~15:30

【場所】館内

【対象】どなたでも

【参加費】無料

3つのプログラムを
予定しているよ!

「洗濯ばさみで絵を描こう!」

「わくわく鑑賞ツアー」

「カクカクつなげて遊ぼう!」

※「わくわく鑑賞ツアー」は、高校生以上はMOMASコレクション観覧券が必要です。

8月16日(土)【みる + つくる】

【時間】13:30~15:00 (13:15受付開始)

【場所】3階 創作室

【対象・定員】小・中学生(24名)

【参加費】無料

MOMASコレクション
または、館内の企画展
の作品を鑑賞し、感じ
たことなどをもとに
簡単な制作をします。

8月23日(土)【マイハンド、夏の冒険物語!】

◎せっこうで手のコピーをつかって美術館でインスタレーションしよう!

【講師】對木裕里(美術作家)

【時間】10:30~15:00 (10:15受付開始)

【場所】3階 創作室

【対象・定員】小学3年生以上~大人(24名)

【参加費】無料



詳しくはこちらから。
MOMASのとびら
ページへ移動します。



サマー・アドベンチャー 1月1日申込み受付開始

※インターネットによる申込み制です※(8月9日を除く)

表面のQRコードを使って当館ホームページ「MOMAS のとびら」よりお申込みください。
日時、対象年齢をよくご確認ください。受付時間に間に合わない場合、参加できません。

○ 8月 2日 (土) 「丸シールでアート作品に挑戦！」

受付場所：3階 創作室前

午前の部

受付時間：10:15～10:30

午後の部

受付時間：13:45～14:00

○ 8月 9日 (土) 「フリープログラム DAY！」

午前

「洗濯ばさみで絵を描こう！」

受付場所：2階 講堂

受付時間：10:30～11:45



「わくわく鑑賞ツアー」

受付場所：1階 エントランス

ツアー出発時間 各回30分程度

①10:30～ ②11:00～
③11:30～

午後

「洗濯ばさみで絵を描こう！」

受付場所：2階 講堂

受付時間：14:00～15:15

「カクカクつなげて遊ぼう！」

受付場所：3階 創作室

受付時間：14:00～15:15

○ 8月16日 (土) 「みる + つくる」

受付場所：3階 創作室前 受付時間：13:15～13:30



○ 8月23日 (土) 「マイハンド、夏の冒険物語！」

受付場所：3階 創作室前

受付時間：10:15～10:30

親子で参加をご希望の方は、お子様の分とは別に
保護者の方もお申込みが必要です。

昼食について

弁当持参または外食となります。

昼食時間は、左記の活動時間のうち、
1時間程度を予定しています。

詳細は参加が決定した方にお知らせいたします。

■申込み開始日より5日経った時点で応募が定員以上の場合は抽選とさせていただきます。申込みは先着順ではありません。

■抽選結果は7月15日頃、ご登録いただいたアドレスにご連絡します。

■申込み後のキャンセルはご遠慮ください。万が一欠席する場合には、担当までご連絡ください。

「美術作品をみるとどんな気持ちになる?」「この作品ではどんなことが起きている?」

そんなことを聞かれた時に、皆さんにはどんなイメージが浮かんでくるのでしょうか。

今回の公募展は、課題作品を鑑賞し、感じたり考えたりしたことを「食(食べ物/料理)」になぞらえて表現するというものです。皆さんの頭の中でわきあがった「食」のイメージを、自由な発想で表現してみましょう。

応募手順と日程

① 課題作品を鑑賞する



①ポール・シニャック
《アニエールの河岸》
1885年



②木村直道
《シンバルを叩く男(バックミラー楽団)》
1965年-1968年



③橋本真之
《果実の中の木もれ陽》
1985年-



④テルイエ・エクストレム
《エクストレム》
1984年(製品化)

※①②は、6月7日から8月31日までMOMASコレクション(常設展示室)に展示予定。③は北浦和公園内に常時展示。

④は6月28日から8月31日まで、3階エレベーター前に展示予定。ぜひ美術館に見に来てください!

② 「食(食べ物/料理)」で表現する

鑑賞した作品からはどんな食感、味や匂いがしましたか?描いてみましょう!
感性を働かせながら、自由な発想で表現してみてください。



もしかしたら、あなたの作品が
実際に食べ物になるかも?

③ 応募用紙(裏面)を記入する 作品受付期間 令和7年7月12日(土)~9月19日(金) 必着

☐ 記入もれがないようにチェック! ☐ 応募用紙をきりとる! ☐ 応募用紙を画用紙裏面右下に貼りつけて提出!

④ 審査

〈賞〉総合グランプリ 総合準グランプリ 他
審査員 L PACK. (アーティスト)
埼玉県立近代美術館 特任館長
副館長、教育・広報主任学芸員

L PACK.

小田桐奨と中嶋哲矢によるユニット。
共に1984年生まれ、静岡文化芸術大学空間造形学科卒。
アート、デザイン、建築、民藝などの思考や技術を横断しながら、最小限の道具と現地の素材を臨機応変に組み合わせた「コーヒーのある風景」をきっかけに、まちの要素の一部となることを目指す。



⑤ 表彰・展示

〈入賞作品展示期間〉
令和7年11月1日(土)~
令和8年1月18日(日)
〈表彰式〉令和7年11月16日(日) 当館講堂

応募したい!もっと情報が知りたい!



公募展の詳細ページを確認してみてください。
作品制作のヒントが見つかるかも!

問い合わせ

埼玉県立近代美術館 教育・広報担当
〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1
TEL 048-824-0110 FAX 048-824-0118
ホームページ <https://pref.spec.ed.jp/momas/>
メール p2401113@pref.saitama.lg.jp

ふりがな		学校名	学年
氏 名			年生
学校の住所 (〒 —)		学校の電話番号	
市・町・村		学校のFAX番号	
選んだ課題作品の番号	番	課題作品から感じたこと、気づいたこと、考えたこと(横書き)	
食べ物/料理のタイトル【 】			
どんな食感? 味? 匂い? どんな食材を使いたい? くわしく教えてね。(下に書いてください。)			

同 意 書

(本人)

(保護者)

1 提出物の展示、撮影および広報での掲載を許可します。

2 展示、広報での応募者名の掲載を許可します。

----- きりとり線 -----

出品条件

- ① 県内小学校、義務教育学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の児童生徒が、個人またはグループ(4名以下)で表現した作品であること。(1人1作品まで)
- ② 課題作品リストから1作品を選び**作品を鑑賞**すること。
- ③ 館内で作品を展示すること、撮影することに児童生徒、またその保護者による同意が得られていること。
- ④ 企業商品名の使用は禁止する。
- ⑤ 画用紙の大きさは**八つ切りサイズ**であること。
- ⑥ 描画材は問わない。
自然物(どんぐりや落ち葉など)は、くっつけていいね。
- ⑦ 平面表現であり**画用紙の厚みが1cmを超えない**こと。

絵の具、マーカーペン、色えんぴつ、クレヨンなど、好きなものを使って描いてね。

提出方法

応募用紙を切り取ったら、画用紙の裏面「右下」に貼りつけて提出してください。

- ① 美術館へ持参または郵送

※作品は折り曲げないようにしてください。

作品受付期間：令和7年7月12日(土)～9月19日(金) 必着

結果連絡

令和7年10月下旬頃、応募用紙に記載の学校へ連絡します。
(個人、グループ応募問わず)

※応募作品は返却しません。ご了承ください。

問い合わせ

埼玉県立近代美術館 教育・広報担当
〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤 9-30-1
TEL 048-824-0110 FAX 048-824-0118
ホームページ <https://pref.spec.ed.jp/momas/>

ミュージアム・キャラバン

埼玉県
立近代
美術館
The Museum of Modern Art, Saitama

「よみがえる！古紙ダンボール—そして地球に還る」

埼玉県立近代美術館アーティスト派遣事業「ミュージアム・キャラバン」では、現在活躍中のアーティストが学校に出向きワークショップを行います。アーティストの創造的な視点にふれながら活動を楽しむことができ、子供たちにとって貴重な体験ができる機会となります。図工・美術の授業の充実だけでなく、子供たちが美術を生涯にわたって楽しむきっかけになります。ぜひ、ご応募ください！

講 師：玉田 多紀氏（造形作家）



講師公式サイト



内 容：ダンボールを素材にした巨大な立体造形作品を協働制作する。

校地内 屋外展示スペースに設置して鑑賞後、自然に還っていく姿を見届ける。

実 施 日：2025 年 12 月～2026 年 3 月で、学校と講師の都合が合う日

必要時数：授業時間 4 コマ（2～5 校時など）

対 象：小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
（実施校 2 校を上記の校種より決定します。）

場 所：応募いただいた学校の体育館等（制作）
校地内 屋外展示スペース（鑑賞）

費 用：無料。材料は当館で用意します。

ご用意いただくもの：

汚れてもよい動きやすい服装（または体育着）

タオル（一人一枚手拭き用）

材料・用具についての協力をご相談させていただく場合もありますが、
原則として新たに学校で材料・用具等を購入いただくことはありません。

応募方法：電子申請または F A X（裏面が応募用紙になっています。）

応募期限：2025 年 8 月末日まで

※各学校の事情に合わせて調整することもできますので、担当までご相談ください。



写真：作品制作のイメージ



写真：作品完成のイメージ

お問い合わせ 埼玉県立近代美術館 教育・広報担当 平井・大島

TEL 048-824-0110 FAX 048-824-0118

実施の流れ・応募用紙は
裏面へ

ミュージアム・キャラバン

応募用紙

締切 8 月末日

「よみがえる！古紙ダンボールーそして地球に還る」

学校名：

住 所：

TEL：

FAX：

ご担当の先生：

学 年： 年（クラス数： 人数： ）

希望実施日：

ワークショップ実施予定の会場：

校地内屋外展示スペースの候補：

屋外展示が可能な期間（年単位）：

その他（志望動機・ご質問・ご要望 等）

応募 QR コード



おおまかな当日までの流れ

QR コード
から電子申請

または

応募用紙を
FAX で送る

応募が複数あった場合は、
アーティストと一緒に実施校を
決定します。
※決定後は、実施の有無を問わず、
応募いただいた学校へご連絡
します。（9月頃）

実施校決定！



打合せ

美術館スタッフ
による実施踏査
※会場や動線など
確認させてく
ださい。

前日準備

当日！

まずはご連絡ください！ 埼玉県立近代美術館 教育・広報担当

TEL 048-824-0110 FAX 048-824-0118

埼玉県
立近代
美術館

The Museum of Modern Art, Saitama